参考文献リストを示す

前章では、引用の方法について学びましたが、ルールに基づいて引用が示されただけでは、レポート・ 論文としては依然として不十分です。引用した文献を、レポート・論文の末尾に、リストとして作成する必要があります。前章で学んだ「注」の後に、通常は作成します。参考文献リストの作成にあたっても、引用の方法と同様にルールが存在します。ただ、参考文献リストの作成方法については、学問分野や学会によって異なります。以下では前章と同様に、「体育学研究」の書式にのっとって、参考文献リストの作成方法について説明します。

1.「体育学研究」の書式にのっとって参考文献リストを示す

※「体育学研究」の書式は以下の URL からダウンロードが可能です.

http://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu toukoutebiki.pdf

1. 1. 書籍(本)

・1人の著者によって執筆された書籍

著者,発行年,書名,発行所の順に並べます.書名の主題と副題の区切りには,「:」を用います.書籍の一部のみを引用し、ページ数が特定出来る場合には、ページ数を記述しても誤りではありません.しかしながら、必ずしも記入する必要はありません.以下に例を示します.

瀬木比呂志 (2015) リベラルアーツの学び方. ディスカヴァー・トゥエンティワン.

菅野敦志 (2012) 台湾の言語と文字: 「国語」・「方言」・「文字改革」. 勁草書房.

Dickson, P. (2009) The unwritten rules of baseball. Collins.

ファミリーネーム (Dickson) を先に書いて","で区切り、その後にファーストネーム (Paul) を略して記述します.

・複数の著者によって執筆された書籍

著者,発行年,書名,発行所の順に並べます.著者間の区切りには「・」を用います.以下に例を示します.英文の場合には,"and"を用います.

広田照幸・伊藤茂樹(2010)教育問題はなぜまちがって語られるのか?:「わかったつもり」からの脱却、日本図書センター、

Jamieson, L. M. and Orr, T. J. (2009) Sport and violence: A critical examination of sport. Elsevier.

・複数の著者によって分担執筆がなされている書籍

書籍の中には、執筆を行う複数の著者だけでなく、編者という人も存在するものもあります.編者とは、書物を編集する人であり、数人の原稿をまとめて1冊の本にした人です(新村編,2008,p.2544).編者は必ずしも1人ではなく、複数人の編者が存在する書籍もあります.このような書籍は

各章などによって著者が異なっているため、参考文献リストの作成にあたっては、自身が引用した箇所のみを記述する必要があります. 具体的には、著者、発行年、著者の執筆したタイトル、編者、書名、発行所、著者の執筆したページの順に並べます. 英文の場合には、"In:"をつけたあと編者を記します. 編者が1人の場合は(Ed.)、複数の場合は(Eds.)をつけます. 以下に例を示します.

田原亮二 (2016) やんばるの体育教育. 奥本正・大峰光博編 やんばるとスポーツ. 沖縄タイムス 社, pp.67 - 78.

Parry, S. J. (1998) Violence and aggression in contemporary sport. In: McNamee, M. J. (Ed.) Ethic and sport. Routledge, pp.205-224.

これらを引用する際は、編者の名前ではなく、田原(2016)によれば~、Parry(1998)によれば~というように著者の名前を明記します.

辞書

辞書も執筆を行う複数の著者だけでなく、編者が存在します.しかしながら、辞書で説明されている語句には、著者は記されません.上記では、編者の説明をするために、広辞苑から引用しましたが、編者についてもどの著者によって書かれたかは示されていません.そのため、辞書を参考文献リストに記述する際には、著者名は記述せず、編者、発行年、書名(辞典名)、発行所の順に並べます.以下に例を示します.

新村出編(2008) 広辞苑(第6版). 岩波書店.

根本道也・恒吉良隆・吉中幸平・成田克史・福元圭太・重竹芳江・有村隆広・新保弼彬・本田義昭・鈴 木敦典編(2010)アポロン独和辞典.同学社.

・事典

事典も執筆を行う複数の著者だけでなく、編者が存在します. ただし、辞書とは異なり、語句についての解説を行っている著者が明記されます. 事典の場合には、著者、発行年、著者の執筆したタイトル、編者、書名、発行所、著者の執筆したページの順に並べます. 英文の場合には、"In:"をつけたあと編者名を記します. 編者が 1 人の場合は (Ed.)、複数の場合は (Eds.) をつけます. 以下に例を示します.

稲葉一人(2008)患者の権利.加藤尚武編 応用倫理学事典. 丸善, pp.46 - 47.

Beauchamp, T. L. (2006) Applied ethics. In Borchert, D. M. (Ed.) Encyclopedia of philosophy. Thomson Gale, pp.235-240.

・翻訳された書籍

著者の姓をカタカナ表記し、その後ろに「:」をつけて、翻訳者、発行年、書名、発行所の順に並べます.以下に例を示します.著者の姓がカタカナ表記をされていない書籍は、アルファベットで表記する.

ロールズ:川本隆史・福間聡・神島裕子訳(2010)正義論(改訂版). 紀伊國屋.

☆練習問題 I

- 1, 教科書(『これから研究を書くひとのためのガイドブック』)を「体育学研究」の書式にのっとって、参考文献として示しなさい.
- 2, 次の書籍を、「体育学研究」の書式にのっとって、参考文献として示しなさい.
- ① 発行日(2012年12月),発行所(双文社出版),著者(小嶋洋輔),主題(遠藤周作論), 副題(「救い」の位置)
- ② 編者(名桜大学),著者(東恩納玲代),分担執筆されたタイトル(身体活動を測る),書籍のタイトル (名桜叢書第1集 ものごとを多面的にみる),ページ数(pp.191-201)発行年(2014年11月),発行所(出版舎 Mugen)
- ③ 主題 (これからの「正義」の話をしよう),著者 (サンデル),発行年 (2010年), 副題 (いまを生き延びるための哲学),翻訳者 (鬼澤忍),発行所 (早川書房)

1. 2. 学術論文(学会誌,大学紀要)

著者,発行年,論文のタイトル,雑誌名,巻(号),ページの順に並べます.英文では,論文のタイトルと学術誌の最初の文字だけを大文字にします.インターネット上の"CiNii Articles"などから検索を行い,ダウンロードが可能な学術論文については,URLは記入しません.学術団体による機関誌(学会誌)や大学・研究所が発行する紀要(研究論文を集めた定期刊行物)については,インターネット上から入手したとしても,URLは記入しません.以下に例を示します.

小嶋洋輔(2014)安岡章太郎の書き分け戦略:「中間小説誌」との関連を中心に. 語文論叢, 29: 37-48.

玉井なおみ・神里みどり(2015)乳がん体験者が運動を生活に取り入れていくための運動行動パターン. 日本がん看護学会誌, 29(3):40-50.

Dixon, N. (2001) Boxing, paternalism and legal moralism. Social theory and practice, 27: 323-345.

☆練習問題Ⅱ

- 1,次の学術論文を、「体育学研究」の書式にのっとって、参考文献として示しなさい。
- ① 論文のタイトル(中学校教員の性の健康教育に対する意識と課題),発行年(2017年), ページ数(pp.85-94),著者(島田友子),(26巻),雑誌名(名桜大学総合研究)

② 発行年(2014年),論文のタイトル(非同期カメラを用いたボールの3次元軌跡復元法),雑誌名 (精密工学会誌),著者(玉城 将・斎藤英雄),(80巻12号), ページ数(pp.1157-1165)

1. 3. 学術論文以外の雑誌

学術論文と同様に、著者、発行年、論文のタイトル、雑誌名、巻(号)、ページの順に並べます.以下に例を示します.

青木崇(2005) 前半戦ハイライト. Hoop, 13 (3): 44-45.

月刊バスケットボール編集部(2000)ファウル・ゲーム成功例.月刊バスケットボール臨時増刊号,28 (8):102-104.

1. 4. 新聞記事

新聞社名,発行年,記事のタイトル,発行日,ページ数の順に並べます。朝刊か夕刊が区別されている場合においては,発行日の後に記述します。なお,新聞社によるデータベースから記事を引用した場合にはURLを記述する必要はありませんが,ヤフーニュースなどにあげられる新聞社の記事を引用する場合にはURLを記述します。以下に例を示します。

産経新聞(2015) 中1ギャップ解消 小中交流に効果,一貫校へ期待. 12月9日 朝刊 p.23. 琉球新報(2017) 食,睡眠の重要性語る,伊江小で保健講演会. 2月26日 朝刊 p.35. 日本経済新聞(2017) ロヒンギャ難民キャンプ建設の意向,トルコ大統領.

https://www.nikkei.com/article/DGXMZO22545460R21C17A0000000/, (参照日 2017 年 10 月 21 日).

1. 5. インターネットの参考文献

ホームページに掲載されている内容を参考文献とする場合には、「URLが変更される」、「内容が変更される」、「ホームページが閉鎖される」といった問題が生じることがありあます。そのため、ホームページ上の資料は、参照時のURLおよび日付を記します。参考文献リストには、著者名(ホームページの主体)、発行年(不明であれば記載しない)、WEBページの題目、URL、参照日を記述します。以下に例を示します。

文 部 科 学 省 (2007) 問 題 行 動 を 起 こ す 児 童 生 徒 に 対 す る 指 導 に つ い て (通 知). http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/07020609.htm, (参照日 2016 年 3 月 25 日). 電子政府の総合窓口イーガブ. 学校教育法施行規則.

http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S22/S22F03501000011.html, (参照日 2013 年 8 月 12 日).

また、グーグルやヤフーでキーワード検索を行い、PDFの報告書にあたることが出来た場合には、当

該報告書に記載されている著者名、発行年(不明であれば記載しない)、報告書の題目、URL、参照日を記述します。著者名や題目が不明な場合には、レポートや論文への引用を行わないようにします。

☆練習問題Ⅲ

名桜大学のホームページにアクセスし、「研究者総覧」の中から教員1名を選択し、体育学研究の書式にのっとって、参考文献として示しなさい.

1. 6. 参考文献リスト (表) の作成

参考文献リストは、レポートや論文の末尾に作成します.著者名のアルファベット順に並べます. 「・」、「○」、「●」はつけず、また、番号もつけない形をとります.1 つの文献が 2 行にわたる場合は、2 行目を全角で 1 マス空けます.

本章で扱った文献を以下に示します.

汝献

青木崇(2005) 前半戦ハイライト. Hoop, 13(3):44-45.

Beauchamp, T. L. (2006) Applied ethics. In Borchert, D. M. (Ed.) Encyclopedia of philosophy. Thomson Gale, pp.235-240.

電子政府の総合窓口イーガブ. 学校教育法施行規則.

http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S22/S22F03501000011.html, (参照日 2013 年 8 月 12).

Dickson, P. (2009) The unwritten rules of baseball. Collins.

Dixon, N. (2001) Boxing, paternalism and legal moralism. Social theory and practice, 27: 323-345. 月刊バスケットボール編集部(2000)ファウル・ゲーム成功例. 月刊バスケットボール臨時増刊号, 28 (8): 102 - 104.

広田照幸・伊藤茂樹(2010)教育問題はなぜまちがって語られるのか?:「わかったつもり」からの脱却、日本図書センター、

稲葉一人(2008) 患者の権利. 加藤尚武編 応用倫理学事典. 丸善, pp.46 - 47.

Jamieson, L. M. and Orr, T. J. (2009) Sport and violence: A critical examination of sport. Elsevier. 嘉納英明(2015)沖縄の子どもと地域の教育力. エイデル研究所.

小嶋洋輔(2014)安岡章太郎の書き分け戦略:「中間小説誌」との関連を中心に. 語文論叢, 29: 37-48.

文部科学省(2007)問題行動を起こす児童生徒に対する指導について(通知).

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/07020609.htm, (参照日 2016 年 3 月 25 日).

根本道也・恒吉良隆・吉中幸平・成田克史・福元圭太・重竹芳江・有村隆広・新保弼彬・本田義昭・鈴木敦典編(2010)アポロン独和辞典. 同学社.

日本経済新聞(2017)ロヒンギャ難民キャンプ建設の意向、トルコ大統領.

https://www.nikkei.com/article/DGXMZO22545460R21C17A0000000/, (参照日 2017 年 10 月 21 日).

Parry, S. J. (1998) Violence and aggression in contemporary sport. In: McNamee, M. J. (Ed.) Ethic and sport. Routledge, pp.205-224.

ロールズ:川本隆史・福間聡・神島裕子訳(2010)正義論(改訂版). 紀伊國屋.

琉球新報(2017)食,睡眠の重要性語る,伊江小で保健講演会.2月26日 朝刊 p.35.

産経新聞(2015)中1ギャップ解消 小中交流に効果,一貫校へ期待.12月9日 朝刊 p.23.

新村出編(2008)広辞苑(第6版).岩波書店.

菅野敦志 (2012) 台湾の言語と文字: 「国語」・「方言」・「文字改革」. 勁草書房.

田原亮二 (2016) やんばるの体育教育. 奥本正・大峰光博編 やんばるとスポーツ. 沖縄タイムス社, pp.67 - 78.

玉井なおみ・神里みどり(2015)乳がん体験者が運動を生活に取り入れていくための運動行動パターン.日本がん看護学会誌,29(3):40-50.

青木崇(2005)のアルファベット表記での頭文字が "A" であるため、参考文献リストの最初に記述します. 次いで、Beauchamp, T. L. (2006)の頭文字が "B" であるため、その後に続ける形になります.

漢字を誤読してしまうと、表記の順序を誤って記述することになります.著者のアルファベット表記を調べておく必要があります.正確に調べる方法としては、"CiNii Articles"などで著者検索を行い、アルファベット表記を確認することがあります.前章でも述べましたように、参考文献リストが正確に示されていないレポート・論文は評価が大きく下がります.

授業でレポートの課題が出される際には、1200字以上といったように文字数が指定される場合があります.参考文献リストが文字数に含まれるか否かについては、ケースバイケースです.当該授業のルールに則って、レポートを作成しましょう.

なお、非常にまれなケースですが、読んでいない文献を参考文献リストに書く人がいます. うっかりミスで記載してしまうケースもあれば、より多くの文献を調べたとアピールをするために、虚偽の参考文献リストを作成するケースもあります. 後者のケースは採点者や読者を欺いて、高い評価を得ようとする作為があります. スポーツの世界でいうドーピングにあたります. 虚偽の参考文献リストの作成は、レポートの得点が0になるだけでなく、当該授業の単位を取り消されるべき行為と言えるでしょう. 参考文献リストを正確に示すよう、心がけましょう.

※前章で配布した「体育学研究」の論文をもとに、参考文献リストについて説明する.